

Q 階をまたぐ電気配線を作図したい

A [立上り/引下げ]コマンドを使用します

[立上り/引下げ]コマンドを使用し、縦方向の配線を作図します。

平面

断面



1

[電気]タブ-[立上り/引下げ]をクリックします。



2

[作図方法]パネルで記号を指定し、記号の種類に合わせて高さを指定します。

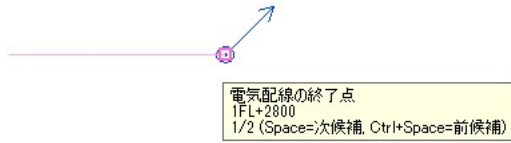


- ・立上り記号：記号の高さと配線の天端高さを指定します。
「記号高さ」から「配線天端高さ」までの縦の配線が作図されます。
- ・引下げ記号：記号の高さと配線の下端高さを指定します。
「記号高さ」から「配線下端高さ」までの縦の配線が作図されます。
- ・素通り記号：配線の天端高さと下端高さを指定します。指定した高さの配線が作図されます。
配置した記号の高さは、配線の天端高さと下端高さの中間になります。
- ・高さ変更記号：配線の天端高さと下端高さを指定します。指定した高さの配線が作図されます。
配置した記号の高さは、配線の天端高さになります。

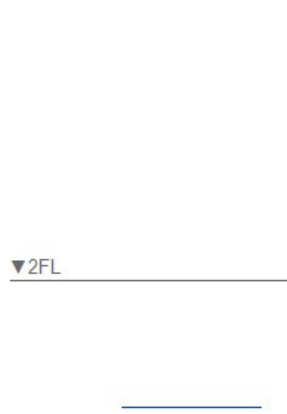
3

作図位置を指定し、挿入すると、縦方向に配線が作図されます。

平面



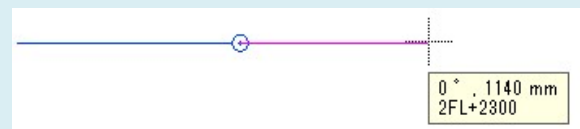
断面



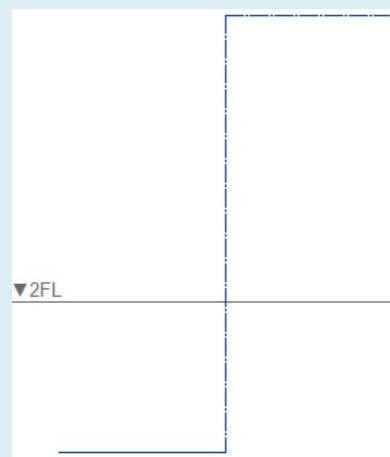
●補足説明

記号から横引きの配線を続けて作図する場合は、[高さ変更]記号を作図し、ルート作図のハンドル(黄)で作図できます。

平面



断面



[立上り]/[引下げ]記号から横引きの配線を作図する場合は、縦方向の配線が重複しないように記号の高さを設定します。

| | | | | |
|-------------------------------|---------|---|-----|---|
| 記号高さ | 2800 mm | ▼ | 1FL | ▼ |
| 配線天端高さ | 2800 mm | ▼ | 1FL | ▼ |
| <input type="checkbox"/> シャフト | | | | |
| 高さ | | | | |

[記号高さ]と[配線天端高さ]([配線下端高さ])を同じ高さにします。

●補足説明

電気配線の高さは、配線作図の時に設定することができます。

作図方法: 本数 1, 間隔 2 mm, 用紙サイズ

分類: 照明設備, 記号: VVF2.0-3C(PF22), 条数記号

敷設方法: 敷設方法: 天井隠ぺい

高さ: ● 高さ 2800 mm, 1FL, ○ 部屋に作図する, 天井 より 0 mm

コマンド起動時には、敷設方法に設定されている高さが表示されます。

作図方法: 本数 1, 間隔 2 mm, 用紙サイズ

分類: 照明設備, 記号: VVF2.0-3C(PF22), 条数記号

敷設方法: 敷設方法: 天井隠ぺい

高さ: ● 高さ 2800 mm, 1FL, ○ 部屋に作図する, 天井 より 0 mm

敷設方法の高さは、[電気]タブ-[敷設方法の設定]の[高さ]欄で確認できます。

| 名前 | 線種 | 高さ |
|----------|----------------|------|
| 天井隠ぺい | 実線 | 2800 |
| 床隠ぺい | 破線(6mm) | 0 |
| 露出 | 破線(4mm) | 0 |
| 天井隠がし | 一点鎖線(10mm/1m) | 2300 |
| 天井ふところ | 一点鎖線(10mm/1m) | 2300 |
| 床隠がし | 二点鎖線(10mm/1m) | 0 |
| 床面露出 | 二点鎖線(10mm/1m) | 0 |
| 二重床 | 二点鎖線(10mm/1m) | 0 |
| 床埋設 | 一点鎖線(5mm/0.5m) | 0 |
| 地中埋設 | 一点鎖線(10mm/1m) | 0 |
| ケーブルメゾン吊 | 破線(2.6mm) | 0 |
| トラフ・ピット | 破線(4mm) | 0 |
| レースウェイ | 実線 | 2300 |

追加 編集 削除 設定の読み込み・保存 OK キャンセル